

緊急国際フォーラム

トランプ関税戦争と 日米中関係のあり方

トランプ関税により世界経済の情勢が一変する中、日米関税協議の着地点はいまだ見通せない状況にある。米中の関税協議は合意には至ったものの、レアアース輸出制限の問題など課題が残る。本フォーラムは、国際分業の再構築が不可欠なこれからの世界経済における、日米中経済関係のあり方について、専門家によって徹底的に討論していただき、緊急提言を行うものである。

令和7年

10月1日 水

13:15~16:15
(12:50開場)

参加費
無料
要・事前申込

会場

札ノ辻クロスホール(定員:100名) 静岡市葵区呉服町1丁目30



申込方法

ホームページ又は右記の二次元コードからお申込みいただけます。

●申込期限: 令和7年9月28日(日)



プログラム(敬称略)

開会挨拶・趣旨説明

静岡県立大学グローバル地域センター特任教授 柯 隆

講演

講演① 「金融の観点からみた日米中関係のあり方」

国際医療福祉大学特任教授 山崎 達雄

講演② 「関税戦争に揺れる自由主義と中国の不動産不況」

慶應義塾大学経済学部教授 小林 慶一郎

研究報告

「関税戦争による中国経済への影響と日中経済協力のあり方」

静岡県立大学グローバル地域センター特任教授 柯 隆

パネルディスカッション

「新たな日米中経済関係のあり方」

コーディネーター:

TBSテレビ報道局上席解説委員 播摩 卓士

パネリスト:

国際医療福祉大学特任教授 山崎 達雄

慶應義塾大学経済学部教授 小林 慶一郎

静岡県立大学グローバル地域センター特任教授 柯 隆

■主催・お問い合わせ

静岡県立大学グローバル地域センター

TEL:054-245-5600 FAX:054-245-5603

https://www.global-center.jp E-mail:g1c@u-shizuoka-ken.ac.jp

後援

静岡県日中友好協議会、(公社)静岡県国際経済振興会、
(公財)静岡県産業振興財団、(一社)静岡県経営者協会、
(一財)静岡経済研究所、
(独)日本貿易振興機構静岡貿易情報センター、
(独)日本貿易振興機構浜松貿易情報センター(順不同)

トランプ関税戦争と日米中関係のあり方

プロフィール



山崎 達雄 やまさき たつお

国際医療福祉大学特任教授

1980年、東京大学法学部卒業後、大蔵省（現財務省）入省。外務省フランクフルト日本国総領事館領事、(株)国際協力銀行(JBIC)開発金融研究所主任研究員（シンガポール）、金融庁総務企画局参事官、保険監督国際機構（IAIS）副議長などを歴任。財務省国際局長、財務官を務め、2015年より国際医療福祉大学特任教授。



小林 慶一郎 こばやし けいいちろう

慶應義塾大学経済学部教授

1991年、東京大学大学院修了後、通商産業省（現経済産業省）入省。2013年より現職。専門はマクロ経済学。キャノングローバル戦略研究所研究主幹、経済産業研究所プログラムディレクター、財政制度等審議会委員などを兼務。著書は『日本経済の罌』（共著、2001年、日経経済図書文化賞受賞）、『財政破綻後』（編著、2018年）、『時間の経済学』（2019年）、『相対化する知性』（共著、2020年）、『日本の経済政策』（2024年）など。



播摩 卓士 はりま たくし

**TBSテレビ報道局 上席解説委員、
BS-TBS「Bizスクエア」メインキャスター**

1960年大阪府生まれ。1984年東京大学経済学部卒業。東京放送（現TBSテレビ）入社。報道局で経済全般を担当。ワシントン特派員として90年代の日米経済摩擦を取材。経済部長を経て、ワシントン支局長時代の2008年にはブッシュ大統領単独インタビューも。『NEWS23』キャスター、編集主幹、解説室長などを歴任。2015年よりBS-TBSの経済ニュース番組『Bizストリート』、『Bizスクエア』（土曜午前11時）のメインキャスター。



柯 隆 かりゅう

静岡県立大学グローバル地域センター特任教授

1963年、中国南京市生まれ。

1994年、名古屋大学大学院修士課程修了（経済学修士号取得）。

長銀総合研究所国際調査部研究員、富士通総研経済研究所主任研究員、同主席研究員を経て、18年より東京財団政策研究所主席研究員。

主な専門分野は開発経済、中国のマクロ経済。著書に『「ネオ・チャイナリスク」研究』（2021年慶應義塾大学出版会）、『中国不動産バブル』（2024年文藝春秋）ほか。